

モノづくり革新セミナー

AI・IoT時代におけるマスターデータ(BOM)の重要性と先進的な情報活用法について

- ・アルバック様 ECOObjects導入事例
- ・マスターデータ (BOM) 重要性と構築/解説
- ・先進原価管理システム紹介
- ・最新BI技術によるマスターデータ活用法

【開催日時】 2019年6月4日(火) 13:30~17:00 (受付開始 13:00)

【開催会場】 アシスト 大阪オフィス (グランフロント大阪 タワーA 13F)

＜サテライト会場＞ アシスト 九州営業所

参加費無料 | 事前登録制

ご挨拶

昨今、製造現場を取り巻く環境要因が大きく様変わりし、多くの企業ではIoTなど製造現場のデータをいかに分析し活用するかが自社の競争力向上につながるポイントになります。本セミナーでは、多くの製造業で取り組まれているコスト削減、生産性、品質向上につながるデータ活用実践事例をご紹介します。

日時

2019年6月4日(火) 13:30~17:00 (受付開始 13:00~)

会場

株式会社アシスト 大阪オフィス セミナールーム

大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 13F

【TEL】06-6373-7113 【交通】JR大阪駅歩1分、大阪メトロ梅田駅歩3分

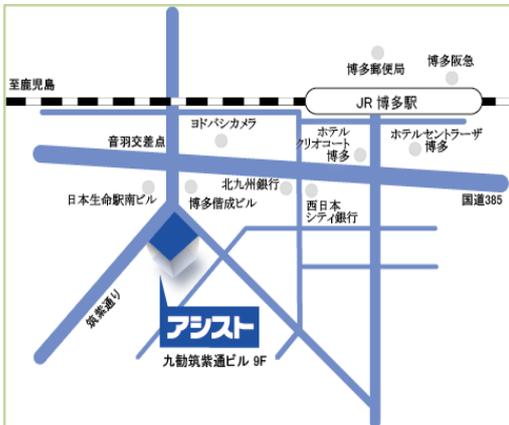
＜サテライト会場＞ 株式会社アシスト

九州営業所 セミナールーム

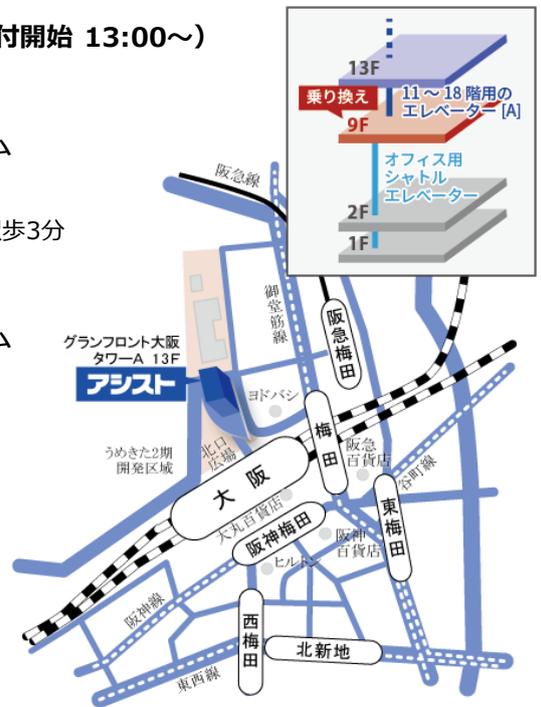
福岡市博多区博多駅東2-6-1

九勸筑紫通ビル 9F

JR/地下鉄 博多駅「筑紫口」歩5分



* サテライト会場は大阪で開催するセミナーをリアルタイム中継して開催します。
通信回線の都合により、画像が途切れたり、音声が聞き取りづらいくることがあります。
予めご了承のほどお願い致します。



申込/詳細

<https://www.class.co.jp/seminar/6481/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。プログラム内容は都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報はWebにてご確認ください。
※ご提供いただく個人情報は、「本セミナーの管理・運営」、「申込者に対する各営業のフォローの為」に株式会社アシスト、株式会社クラステクノロジーが必要な範囲で利用し、法令に格段の定めがある場合を除き、その他の第三者へは開示・提供致しません。
※個人情報保護方針は下記をご参照ください。

株式会社アシスト <https://www.ashisuto.co.jp/privacy/>

株式会社クラステクノロジー https://www.class.co.jp/corporate/wp-content/uploads/2018/06/privacy_policy.pdf

AI・IoT時代におけるマスターデータ(BOM)の重要性と先進的な情報活用法について

日時：2019年6月4日(火) 会場：アシスト大阪オフィス
13:30-17:00 <サテライト会場> アシスト九州営業所

13:30~13:40

ご挨拶

13:40~14:30

ECObjects導入事例 – 設計・製造データの収集と活用策

お客様
事例

株式会社アルバック
生産技術センター 生産統括部 システム企画室 副参事 笠原 利則氏

「世界で唯一の真空総合メーカー」アルバック様では、ECObjectsによる設計・製造部門での業務改革を経て、現在は集約したマスターデータを多面的に活用する様々な施策が行われています。ECObjects導入による効果と、最新の取り組みについてご紹介頂きます。

14:30~15:15

モノづくりデータの有効活用を推進する
マスターデータに求められる要件とは？

株式会社クラステクノロジー 営業開発本部

AI・IoT時代においては、取得した情報をいかに活用できるデータとして資産化し、マスターデータとして取り込み、活用できるかがポイントとなります。マスターデータ=BOM (Bills of materials) の重要性とその構築、活用法、それを実現するECObjectsについてご紹介いたします。

15:30~16:10

モノづくりデータを活用した製造業の
先進原価管理システム(PrimeCOA)とは？

ソートウェア株式会社 代表取締役社長 原 秀樹

ECObjects/PrimeCOAは、「儲かる工場への進化」をコンセプトに開発した原価・業績管理システムです。儲けを生み出す指標“利益ポテンシャル”で、エンジニアリング・チェーン・マネジメントの実行状況を可視化します。本セッションでは、なぜ利益ではなく“利益ポテンシャル”なのか、これからの時代に求められる原価管理システムとは何か？を解説します。

16:10~17:00

テクノロジーが現場を変える！最新BI技術によるマスターデータ活用法

株式会社アシスト 西日本支社 情報活用技術部

Qlik Senseは、従来からの特長である連想技術に加え、新たに拡張知能 (Augmented Intelligence) も盛り込まれ、ますますパワーアップしてきています。ECObjectsで保持しているマスターデータをはじめとしたモノづくり関連データを、Qlik Senseを使って有効活用する方法を、ご提案します。

Qlik Sense™